

【様式3】

第5期下川町総合計画実施事業調書（後期基本計画）

拡充

事業名	配給水施設整備事業				事業コード	
担当課	建設水道課	担当グループ	建設・水道G		担当者	清水 元記
施策	上水道		推進施策	計画的な水道施設の整備		

①事業の概要

(1)事業の目的(何のためにこの事務事業に取り組むか)	
<p>■快適な住民生活に欠かせない安全な水の安定供給に向け、計画的な整備を行う。</p>	
(2)現状と課題(過去と現在との比較や、課題、今後の予測、町民ニーズなど)	
<p>■法定耐用年数を経過した配水管が全体の約4割を占め、更新需要が増大していくことから、配水管の整備状況を的確に把握した計画的な更新が必要となる。</p> <p>■また、新たな住宅地や公共施設用地などに対応するため、土地の利用計画を適切に把握しながら配水管を整備していく必要がある。</p>	
(3)事業内容・事業量(事業内容・事業量など、継続事業については変更内容も記載)	
<p>H27年度：配水管敷設工事 H28年度：配水管敷設工事（南5条通り線、ふるさと通り線他） 配水管等地理情報システム整備</p>	
(4)実施期間	(年度～ 年度)
(5)実施主体	町

②事業にかかる経費

会計名		簡易水道					款					項					目					単位:千円	
年度	基準年	実行計画期間					展望計画期間					期間合計											
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	計	31年度	32年度	33年度	34年度	計												
事業費	9,234	400	33,800	0	0	34,200	0	0	0	0	0	34,200											
事業費内訳	投資的事業	9,234	400	33,800			34,200					0	34,200										
	補助費等						0					0	0										
	扶助費						0					0	0										
	繰出金						0					0	0										
財源内訳	その他	9,234	400	15,000			15,400					0	15,400										
	国道支出金						0					0	0										
	地方債			18,800			18,800					0	18,800										
一般財源	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
特記事項																							

③事業を実施したことにより期待される成果

<p>■配水管等地理情報システムを整備することにより、今後、更新需要が増大する配水管の整備を計画的に進めることが可能となるほか、配水管の維持管理や非常時において迅速に対応することが可能となる。</p> <p>■また、土地の利用計画を適切に把握し、配水管を整備することにより、水道水の安定供給につながる。</p>	
---	--

活動指標(事業量や実施回数など活動量)							
指標名							
指標式							
区分	基準年(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(H30)	単位
指標推移	目標値						